

平成25年度第1回春日市土地開発公社理事会

平成25年度春日市商工会総代会

桜ヶ丘老人会「松寿会」桜ヶ丘公園低木剪定及び公園内清掃作業

平成25年度子供未来ネットワーク春日年次総会

上記の催しに参加をさせて頂いたので時系列を追って紹介させていただきます。

5月20日（月曜日）

### 春日市土地開発公社理事会および平成25～6年度理事辞令交付式

（於：春日市議会大会議室）

昨年度、平成24年度の決算報告及び平成25年度の事業計画が発表された。

昨年度は小倉地区における道路の選考取得や小倉雨水幹線の事業があったが、今年度は大きな事業は現時点において計画されていない。しかし、公社の性格上市政との関連でい

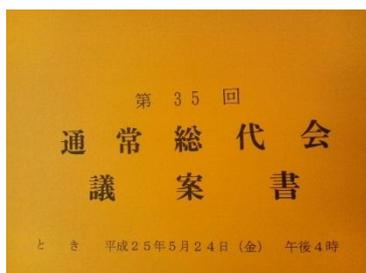


つでも土地買収に動くことは十分に考えられる。決算を見る限りにおいて健全な運営がなされている事は確認された。

合わせて、辞令交付式が行われ、私をはじめ春日市議の4名が井上市長より事例の交付を受けた。あと2年の任期、しっかり努めます。

5月25日（金曜日）

### 春日市商工会総代会（於：春日市商工会館）



今年度の春日市商工会の総代会が開催された。永年、春日市の商業の発展の為に尽力を頂いている皆様へ、市長、また春日市議会議長よりお礼の言葉が述べられた。「安倍ノミクス」効果で円安が進み、株価も急激な値上がりを見せている現状ではあるが、中小零細企業がひしめく地域経済が好転する要因には未だ成り得ていない。むしろ今後は、輸入に頼

る原材料の値上がりや、今秋に予定されている消費増税等の影響が、地方経済に大きなマイナス要因として襲い掛かる可能性を多く残している。様々な工夫を重ねてこれまでも地域経済活性化の為に頑張っていた皆様たちである。政策面で支えられうるところはしっかりと支え、地元経済の為に私も努力をしていきたい。



5月25日（土曜日）

### 桜ヶ丘老人会「松寿会」公園樹木剪定および清掃

（於：桜ヶ丘公園）



桜ヶ丘の老人会による公園清掃が行われ、私も微力ながらお手伝いをさせて頂いた。春日市においては、各地区の老人会が行う低木等剪定と公園清掃に関して市からその事業に対して補助金が支払われる仕組みになっており、老人会にとってこれは大きな収入源の一つである。しかしながら、春先に成長しすぎた感のあるツツジをはじめとする樹木の伐採と、雑草の手抜き除草は業者に委託しても大きな金額であり、重労働だ。少しでもお手伝いをさせて頂くのは当然であろう。（と言いつつ実は、前日に「貴方明日時間空いてるやろ！！」と、否定を許さない口調でお誘いを受けたのも事実である。しかし、本当に、お誘いを受けるだけ有難いと思っている。）

幸いにして私は、以前の職業が「造園業」に従事していた事もあり、造園施工管理士の有資格者、すなわち、国家資格として認められた「プロ」だ。昔取った杵柄ではないが、隠された実力が発揮される絶好の機会を得た状況である。しかし、作業を開始すると殆ど同時に、剪定用の大バサミを、力を入れ過ぎて柄の部分でへし折り、使い慣れない電動バリカンは枝と一緒にコードを切断するという暴挙、失態を演じたことも正直に記しておく。

炎天下の中ではあったが、ごみ袋数十袋の剪定枝を排出し、



公園内の清掃は無事終了した。綺麗事でも何でも無く、次回も是非、協力をさせて頂きたいと思った、そんな作業でいい汗を掻かせて頂いた。

老人会の皆様。本当にお疲れ様でございました！

5月25日（土曜日）

## 子供未来ネットワーク春日総会

（クローバープラザ:春日市）



夕方の19時からは春日市において学童保育を一括して指定管理者として委託され、その運営を行っているNPO法人「子供未来ネットワーク春日」の年次総会に出席させて頂いた。会員の其々が仕事を抱える身でありながら、子供たちの健全な育成を願い、放課後の学童保育に力を注いでいらっしゃる皆さ

んの熱い思いが伝わってくる、そんな総会であった。景気の状態も一向に好転せず、男女共同参画の推進も叫ばれる現代にあって、共働きで家庭を開ける機会の多い保護者にとってみれば、放課後学童保育は言わば生命線ともいえる重要な事業である。市としても、これの運営を指定管理者として委ねた団体が、何を目指し、その為に何を行っているのかは、発注者の義務として絶対に把握をしておかねばならない。その意味において大変有意義な総会出席であったと言える。関係者の皆様の今後益々の御努力をお願いし、市としても出来る限りの支援を誓うものである。

